令和８年度 由良町立由良小学校スクールプラン

由良町学校指導の重点目標

○確かな学力の向上
・基礎学力の定着
・言語活動の充実
・家庭学習の習慣化
○豊かな心の育成
・考える道徳授業の実践
○健やかな体の育成
・基本的な生活習慣の確立
○様々な教育の取組
・防災教育及び防犯安全対策の推進

保護者・地域の願い

○学力をつけてほしい。
○しっかり話を聞けるように指導してほしい。
○いじめのない学校にしてほしい。
○子どもたちが毎日元気に登校してほしい。

【 校 訓 】

やさしく　かしこく　たくましく

【学 校 教 育 目 標】

心豊かな　よく学ぶ　たくましい子どもの育成

【めざす児童像】

やさしく
～友だちと仲良くする子　相手のことを思いやる子　あいさつする子～
かしこく
～すすんで勉強する子　しっかり話を聞く子　よく考え発表する子～
たくましく
～我慢のできる子　姿勢のよい子　すすんで運動する子　早寝早起きの子～

【研 究 主 題】

主体的に学び合う子どもの育成　～聞く力・伝える力の向上をめざして～

前年度の学校評価

○指標での達成率が高く、子ども達の健全な成長がうかがえる。
○指導方法の工夫により学力向上が図られており、主体的な学びができつつある。
○基本的生活習慣の定着やＳＮＳ等の適切な利用について、家庭との連携をさらに進める必要がある。
○地域との交流を積極的に推進する。
○体力の向上にやや課題が残る。

児童の実態

○活発で明るく、挨拶がよくできる。
○授業態度は落ち着いているが、人の話を聞く力や思いを伝える力が弱い。
○最後まで粘り強く頑張り抜くことができない児童がいる。

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域に開かれた学校
重点目標	○基礎的な学力の確かな定着 ○補充学習・家庭学習の充実 ○子ども主体の授業の推進 ○読書指導の充実	○学級集団づくりの実施 ○自己肯定感を高める取組の充実 ○生活規律の定着 ○道徳・人権教育の充実	○体力の向上 ○基本的生活習慣の確立 ○健康教育の充実 ○危機回避能力の育成	○こども園・小・中学校の連携 ○保護者・地域との連携・協働 ○地域資源の活用の推進
具体的な取組	・「和歌山の教育 基礎基本」を徹底する。 ・専門性を生かした指導・ＴＴ指導を充実させる。 ・組織的・継続的な補充学習を行う。 ・自主学習に取り組ませる。 ・主体的・対話的で深い学びを実現し、よく分かる授業を実践する。 ・ICT の効果的な活用をすすめる。 ・聞き方、話し方の系統立てた指導を行う。 ・学校図書室の充実や学校全体による読書活動に力を入れる。	・学び合う学習集団を育成する。 ・児童会活動・縦割班活動を充実させる。 ・生活アンケートを実施、指導に生かす。 ・いじめアンケートを複数回実施して、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める。 ・体験活動等を通して、人権を尊重する意識や意欲を育成する。 ・情報モラルやネット社会に潜む危険性について学ぶ機会を設ける。 ・発達の段階に即したキャリア教育を実践する。	・体力アッププランを作成、実践する。 ・基本的生活習慣の確立に向けて家庭と連携を図る。 ・家庭と連携して、「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨する。 ・生活アンケートを実施、指導に生かす。 ・安心・安全な学校給食を推進する。 ・避難訓練や交通安全教室、防犯教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する。 ・感染症予防対策（手洗い・うがい等）を徹底する。	・園・小・中連携部会を充実させる。 ・園児・児童・生徒及び教員の交流を充実させる。 ・学校の情報発信と授業公開をする。 ・地域行事への参加を促す。 ・共育コミュニティの取組を充実させる。 ・公民館・児童館との連携をする。 ・人権教育総合推進地域事業の取組を継承、充実させる。 ・コミュニティスクールとして、学校運営協議会を活用し、地域とともにある学校を推進する。
指標	・先生の説明がわかりやすい（児童 95 %） ・自主学習に取り組む（児童 80 %） ・基礎学力が身についている（保護者 80 %）	・学校が楽しいと感じる（児童 95 %） ・生命・人権を尊重する心が育っている（保護者 80 %） ・ゲーム・ネットの決まりを設けている（保護者 70 %）	・朝ごはんを食べている（児童 90 %） ・地震、津波想定の避難訓練の実施（３回） ・外遊びが好きですすんで運動する ・早寝・早起きが身についている（保護者 70 %）	・地域人材の積極的活用 ・小中連携の充実(小中一貫・連携部会) ・地域・保護者との協力体制ができている（教員自己評価 80 %）